

妊娠、出産、子育てについて相談しよう

子育て世代包括支援センター

マタニティコンシェル 「ぱりハート」

今治市中央保健センター内に、妊娠期から子育て期にわたる、切れ目のない支援を行うための窓口を開設しています。産前、産後の体のこと、こころのこと、育児のこと、気になること何でもひとりで悩まず、まずはご相談ください。産後ケア事業も行っています。

【利用時間】午前8時30分～午後5時15分

※土日、祝日、年末年始お休み



■ 産後ケア事業

お母さんと赤ちゃんの心身の休養や育児不安の解消のため、日帰りや宿泊で施設を利用し、そこで心身のケアや授乳・沐浴指導・育児相談が受けられます。

対象者(利用者)

下記の全てにあてはまる生後2か月未満の乳児と母親

- ①今治市に住民登録がある
- ②心身の不調や育児不安などがある
- ③家族などから産後の援助を受けられない

ケアの内容

- お母さんの健康状態についての相談
- 乳房の手当や授乳指導 ●沐浴指導
- 赤ちゃんの健康状態・体重・排泄・育児についての相談、指導など

【問合せ】 ☎ (0898) 36-1533 今治市中央保健センター内(今治市南宝来町1-6-1)

中医学の伝統医療 による治療で改善を



▲院内で処方されている煎じ薬の一例

四千年の歴史をもつ中国伝統医学に魅せられて、煎じ薬を主体に治療を行っている同院。院長の川又正之医師は、中国政府が管轄する上海中医药大学主催の国際中医師試験に日本



院長 川又 正之 医師

梅の木中医学クリニック



初めて合格し、その後年2回中国に通い、老中医の下で学んできました。中医学では「体はすべてつながっている」ので胃腸の状態が関節疾患、皮膚疾患の原因になることもあります。西洋医学で治らない方がよくなったケースも多々あります。また、脊柱管狭窄症、耳鳴り、アトピー、不眠症、うつ病など治療例は多くあり、難治性の解離性同一性障害(旧多重人格)などの改善症例もあります。武漢のコロナ感染では重症化を防ぐことができたとの報告もあります。「この治療は、高価。行程が手間、飲むのが苦です。それでも治療をもとめて市外、県外からも患者さんが来てくれることが励みになります」と話しています。

武漢のコロナ感染では重症化を防ぐことができたとの報告もあります。「この治療は、高価。行程が手間、飲むのが苦です。それでも治療をもとめて市外、県外からも患者さんが来てくれることが励みになります」と話しています。

梅の木中医学クリニック
☎0898-55-2820

<http://www.umenoki-c.sakura.ne.jp>

住所 ▶ 今治市玉川町小鴨部甲35-1

診療科目 ▶ 漢方内科・婦人科
麻酔科

休診日 ▶ 日曜日・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:00	○	○	○	○	○	△	休
16:00~19:00	○	○	○	休	○	13:00まで	休

※土曜日は13:00まで